



第59回高校総合体育大会開会式岩田高校入場行進 2012/6/1

保護者懇談会が行われる。

～各学年主任よりご報告

保護者懇談会が行われる。	1
各学年主任よりご報告	2
1学期中間考査を終えて	3
教務主任 橋本隆史	
6月部活動の結果報告	4
特活主任 野村哲也	5
カウンセリングルームだより	6
スクールカウンセラー 林智一	
生徒指導部より指導主任 阿部順三	7
保健室より 養護教諭 野村めぐみ	
夏のイベントのおしらせ	8

6月懇談会出席者数

学年	出席数 (在籍数)
中学	170人 (240人中)
高校	217人 (338人中)
合計	387人 (578人中)

6月16日(土)授業参観と保護者懇談会が2限より行われました。高3の保護者・生徒には進学講演会を行いました。また、APU立命館コースの保護者には岩田学園と立命館より大学取得単位に関する説明会が行われました。

当日はお足元の悪い中、朝早くからたくさんの方の保護者の方に来校していただき、たいへんありがとうございました。グラウンドを駐車場と開放しましたが、雨量が多く乗降の際はご苦労されたと思います。

雨天時にグラウンド開放する学校はほとんどありませんが、「雨天時こそ助かる」という部分を優先しました。以下は各学年主任から懇談会の内容の報告です。

【中1学年主任 中川真司】

多くの方にご出席いただきありがとうございました。中学1年生の学級懇談会では、まず4月からの学年・学級の様子について報告しました。

その後、初めての定期考査だった中間考査についての分析や先日行った生活実態調査の結果についてお話ししました。全体的には、学習に対する姿勢も良く、学校生活にも徐々に慣れてきているようです。

資料には、各教科担当からのコメントも載せていますので、期末考査や今後の学習の参考にさせていただきます。その他としては、岩田中・高6年間のクラス編成や授業についてもご説明しました。

中学3年生より高校課程の学習内容になりますので、これからの2年間で基礎・基本をしっかりと定着させていきたいと考えています。

また、資料の後半では、夏季訓練や夏休み中の予定について確認しました。7月下旬から8月上旬にかけて家庭訪問でお邪魔致します。よろしくお願ひ致します。資料にはその他の項目として、模試計画や修学旅行積立金についても載せていますのでご確認ください。



中1学年主任
中川真司



中2学年主任
野田大樹



中3学年主任
山月秀夫



高1学年主任
上杉和生



高2学年主任
栗林宏文



高3学年主任
立川英季



(1ページのつづき)

【中2学年主任 野田大樹】

最初に、各クラスの様子・雰囲気などを説明し、続いて中間考査の分析を行いました。総じてよく頑張っており、成績を伸ばしている生徒の様子、さらに、質問の大切さなどを説明しました。生徒も、資料の各授業担当の先生方の“学習アドバイス”をしっかり読んで欲しいと思います。

生徒の生活実態調査については、結果に基づき話をしました。特に、学習時間を1年生の頃より減らしている生徒、“起床”“就寝”“学習”の3つの時間が安定していない生徒の危険性を説明し、ご家庭での協力・呼びかけをお願いしました。

自主登校・寺子屋については、積極的な参加を呼びかけました。毎回、自主登校で実施している「生徒がお互いで教え合う環境」は、今回の自主登校でも行います。お互いで切磋琢磨して、学力がよりつけられる効果を期待しています。長期休暇に入っても、学校がある日と同じ、変わらぬリズムで生活して欲しいと考えています。

全体説明の後、御希望ある方に「個人面談」も行いました。

生徒の成長のためには、学習面、生活指導面ともに家庭と学校が連携を取ることが不可欠です。今後ともよろしくお願い致します。

【中3学年主任 山月秀夫】

先日は授業参観・懇談会にご参加いただき、誠にありがとうございました。懇談会では、クラスの様子とともに、以下の内容について主に説明いたしました。

(詳細は配付資料でご確認ください)

- ①考査について
- ②来年度の習熟度別授業について
- ③夏季訓練
(アメリカン・サマーキャンプ) 他、
今後の予定

中学3年生の多くが、自覚を持ち勉強や部活動に励んでいます。今後ともご協力をよろしくお願い致します。それから、来月の親睦会、学年団一同楽しみにしております！

【高1学年主任 上杉和生】

【IWATAコース】

3時間目にJTBによる修学旅行の説明がありました。

今回の説明は、①パスポート申請に関して②APPLICATION FORM について③ホームステイについてでした。夏休み中にパスポートを作っておいてください。

また、生徒に資料が配布されていますので、一度目を通されて下さい。4時間目は3クラス合同で懇談会を行いました。内容は、中間考査や生活について、模試について、習熟度別クラス編成について、夏休み中の予定について でした。

真摯に勉強に取り組む大切さを共有できました。質問などがございましたら担任までご連絡をお願いいたします。

【APU・立命館コース】

担任・副担任・クラス幹事・保護者の自己紹介から始まり、始めて受けた定期考査の分析・大学進学・研修旅行・コース費・APU講座の様子・初めて受けるTOEFL・夏季訓練や補習・家庭訪問の話をしました。岩田に通い始めて2ヶ月、学校での様子のわかる資料や生徒が作る学級新聞に興味をもって見て頂けたようでした。

【高2学年主任 栗林宏文】

【岩田コース】

今回の懇談会は、①実力・中間考査の結果の分析と今後の対策、②模試の結果の分析と今後の対策についての話しと、受験へ向けての意識付けとして実施される毎年恒例の①東京研修(卒業生による大学案内と交流会)への参加や②個別の自主的なオープンスクールへの参加の意義に

ついての話しが主です。

その他、三者面談(7月中旬～)、夏の補習・自主登校(7/21～7/31)、夏の寺子屋(8/1～8/10)についての説明を行う予定です。

【APUコース】

今回の懇談会は、7月11日(水)に行われる前期プレゼン大会についてとAPU講座やTAの紹介を中心に行います。APU講座の授業内容や進捗状況、班別のプレゼンテーマもお伝えします。

またマレーシア修学旅行の予定を昨年度のスケジュールに基づいて説明します。そして、立命館大学2014年4月入学予定者(現・高校2年生)の推薦に関わる内容が確定したこと(学部のみ。例年と変わらず)も懇談会でお知らせします。

補習期間(～7/28)は、英・数・国の補習が1限～4限、午後は自習で6限までの予定であること、昨年度同様、補習期間から8月にかけて三者面談を行うことも合わせてお知らせします。

【高3学年主任 立川葵季】

■懇談会の概要

高校3年生IWATAコースは、「天王山」の夏も迫りつつある今、大学受験に向けての情報を生徒・保護者・教員で共有したいと思います。

授業参観(2限)はありませんが、3・4限の時間を使って、河合塾の秦利勝先生を講師に迎え、生徒・保護者合同の進学講演会を体育館で実施します。

(演題『最新入試情報～現役合格をめざして』)。

このためクラス別の懇談会はありませんが、今夏の予定(補習・自主登校・三者面談)について御連絡する予定です。

なお、APUコースは、他学年と同じスケジュールで授業参観(2限)を実施します。3限は生徒・保護者合同で、提携大学への進学についての説明会を予定しています。



1学期中間考査を終えて

教務主任 橋本隆史

去る5月23日～25日に中間考査が実施されました。すでに皆様のお手元にも成績表が届いていることと存じます。各学年毎の平均点は下の表に示した通りです。

まず中学1年生についてですが、例年のの中1生と比較しても、全体的に良好な結果でした。また、高校1年・APU/立命館コースもまずまずの平均点であったと言えるでしょう。個別の成績については、すでにクラス担任から各生徒に対してアドバイスを指導が行われていると思われしますので、今後の試験に向けて各自万全の準備がなされることを期待します。1学期の期末考査以降は内容的にも分量的にも、より難易度が増していくので注意が必要です。また、中学段階の学習では「苦手科目をつくらない」ということに留意して下さい。中学時から特定教科で積み残しがあったり苦手意識を抱くようになると、高校に上がって大学進学を考える際に進路が大きく制約されてしまいます。例えば、医学科を目標とする者にとって数学・理科が苦手であることは致命的ですし、英語が苦手であれば文系・理系を問わず高偏差値の大学受験が困難になってきます。中学校課程では全ての教科・科目で7～8割以上の得点を目標に、ムラ無く学習することが求められます。とりわけ中学最初の1年間は学年・教科の先生方の指導にきちんと従って、学校・家庭における学習習慣の確立に努めて下さい。

他の学年についてですが、下の表でも

分かる通り、学年が進むにつれて平均点は下降傾向です。もちろん学習内容の高度化によって難易度が増していることも一因でしょうし、文理選択・科目選択を控えて科目ごとの力の入れ方に差が出てくることも関係しているかも知れません。しかし全教科平均の最高点は下がっていないので、全体的に学力差が拡大しているとは見ることができません。特に高校生には考査点は単位認定に直結する部分なので、全ての科目に対して初心に戻って真摯に取り組む姿勢が求められます。

既に苦手教科を抱えている場合、学習の遅れを取り戻すのは多大な時間と労力が必要です。しかし、だからといってあきらめてしまっていないでしょうか？まずは必須事項の確認や基本的な問題を着実にこなしていくことから始めましょう。まさに夏休みは苦手教科克服の絶好の機会です。暑さと“自分”に負けず有意義な時間を過ごしてほしいと願います。

教科別評点内訳

- 数学, 国語, 社会, 理科 (IWATAコース)
評点 (100点)
 = 考査点 (80点) + 平常点 (20点)
- 英語, 理科 (APUコース)
評点 (100点)
 = 考査点 (70点) + 平常点 (30点)

	全教科平均点	5教科平均点	3教科平均点	全教科平均最高点
1年	75.9	76.8	76.2	96.3
2年	75.3	76.9	75.2	95.9
3年	74.3	75.9	70.3	97.3
4年 (IWATA)	64.6	64.6	65.2	94.6
4年 (APU・立)	73.5	73.5	71.3	85.0
5年 (IWATA)	62.9	62.9	61.2	93.8
5年 (APU・立)	68.9	68.9	67.8	86.8
6年 (IWATA)	69.5	69.9	69.0	98.6
6年 (APU・立)	71.6	71.6	69.1	91.0

中体連のアルバム





学園だより

高校総体のアルバム



6月部活動の結果報告

特活主任 野村哲也

★大分県高等学校総合体育大会 サッカー部

1回戦 岩田 0-3 雄城台
 大分県高校サッカーリーグ1部に所属する強豪を相手に「下克上」をテーマにかなりの気持ちを込めて臨んだ1回戦。序盤は相手の勢いやスピーディーな展開に付いていけず立て続けに2失点してしまったが、そこから持ち直し、少しずつ自分たちのサッカーを展開するようになり互角のサッカーを展開。しかし最後まで序盤に取られた2点を返すことが出来ずに敗退となりました。この試合をもって最後まで部活を続けた高校3年生の7名が引退となりました。中1で入部してきた時はまっすぐボールを蹴ることもできなかった彼らがとても逞しく成長し、見事な「挑戦」を見せてくれました。(顧問：野村)

硬式テニス部

[団体戦]
 男子 1回戦 岩田 0-2 大分南
 女子 1回戦 岩田 0-2 別府商業
 残念ながら、「団体戦1勝」の目標は達成できませんでした。試合内容・応援もまだまだ頑張らなければ。普段の学習・生活・練習の中で、常に向上心・目的意識を持った行動を。そして、この大会で高3の男子キャプテンが引退となります。お疲れ様でした。これから勉強にも頑張ることで、後輩の目標となってほしいと思います。暑い中最後に応援に来てくださいました保護者の方々、ありがとうございました。(顧問：川元・真部)

バスケ部

2回戦男子 岩田 54-75 大分南
 1回戦女子 岩田 39-108 臼杵
 男子は、格上相手に思い切ってプレーし、「戦う姿勢」がよかった。次につながるゲーム内容。女子は、試験直後ではあったけど、もっとやれる部分があった。力をすべて出し切れないところが改善点。男女とも私学大会に向け、体力強化・基礎力UPから再スタートします。(顧問：野田)

剣道部

[団体戦]
 男子 1回戦 岩田 0-5 杵築
 女子 1回戦 岩田 1-1 雄城台
 (代表戦 高1北村 1本勝ち)

2回戦 岩田 0-5 三重総合
 [個人戦]

2年：神崎雄…2回戦敗退
 強豪校との試合に完敗しましたが今回の敗戦で学んだ全ての事を次戦に活かしてもらいたいと思います。女子団体戦での1勝は自信として今後の学校生活にも繋がることを期待します。(顧問：阿部)

陸上部

4年1組汐月貴紀選手「円盤投」・5年1組辛島良介選手「走幅跳」・5年1組佐藤雅選手「100M・200M」・6年1組姫野衛選手「三段跳」が予選突破し、男子400Mリレーを含め6種目の競技で6月の本大会の出場権を獲得しました。また、4年1組得丸奈央選手「槍投げ」・4年2組小代裕也選手「800M」・松井尚大選手「200M」・5年1組北之園育選手「走幅跳、砲丸投」・5年2組小川大輔選手「100M」・5年3組三浦孝洋選手「円盤投、砲丸投」に出場、自己ベスト記録を出しましたが惜しくも予選突破はなりませんでした。各選手共に、今回の貴重な出場経験を次の大会に活かしてもらいたいと思います。(顧問：上久保)

野球部

第4回大分県高等学校軟式野球大会

岩田 7-10 山香農業
 昨秋大分県チャンピオン山香農業と対戦。最大4点あった差を追いつき8回裏に逆転し、2点リード9回二死無走者まで追いつめたが、そこから5点とられて敗戦。夏の大会に向け努力していきます。(顧問：宗)

ソフトテニス部

[個人戦]
 佐藤・田吹ペア(岩田vs佐伯鶴城) 1R敗退
 矢野・山村ペア(岩田vs明豊) 1R敗退
 強豪校との試合ということもあり、残念ながら勝つことは出来ませんでした。中身のある充実した試合が出来ていたと思います。今回で高校女子ソフトテニス部4名は引退となります。ここからは受験モードに切り替えてがんばってほしいと思います。(顧問：坂井)



★中体連市総体の結果

野球部

岩田 0-5 城南
中体連では、別大興産球場にて大分城南中と対戦しました。2回に1点先制されたものの、5回まで粘り強く1-0でゲームを進めました。何度かチャンスはありましたがあと1歩のところでは点は奪えずに、6回に4点を奪われての惜敗でした。3年生キャプテンの木下を中心に、良くまとまってがんばってくれました。中学野球部を引退し、今後は高校野球部に混じって努力して欲しいと思います。応援してくださった皆様、ありがとうございました。

(顧問：戸畑)

女子バスケ部

1回戦 岩田 21-74 大分西
県ベスト8を相手に、自分たちのもてる限りを出そうという姿勢が見られました。3年生が全員得点できたのも、よく頑張った証です。高校では更に努力を重ね、勝利を掴んで欲しいと思います。お忙しい中、応援に来て下さり、様々サポートをしてくださった保護者の方々、ありがとうございました。(顧問：野田)

男子バスケ部

1回戦 岩田 31-57 原川
なかなか自分たちのリズムをつくることのできない時間帯もありましたが、終始に渡り自分たちよりパワーもスピードもある相手によく粘ることができました。中3にとっては高校へとつながる自信と課題を見つけることができた有意義な試合でした。応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。(顧問：伏見)

サッカー部

1回戦 岩田0-0戸次PK5-3
2回戦 岩田0-4大在
「攻守の切り替えを速くする」「粘り強く守る」をチームの約束事として大会に臨みました。全員で力を勝ち取った1回戦の勝利はとても感動的であり、生徒達を1周り成長させてくれたと思います。2回戦ではシード校に完敗でしたが、中学3年生を中心に力を出し切ったようで、笑顔でベンチに返ってきたのが印象的でした。

(顧問：野村)

女子バレー部

1回戦 岩田 0-2 坂ノ市

実力が上の相手に対して、序盤はねばり強く食らいついていきましたが、最終的には押し切られてしまいました。応援に来てくださった保護者の方をはじめ、今までサポートしてくれた全ての方々へ感謝です。

(顧問：中川)

男子硬式テニス部

[団体戦] 男子

1 R 岩田A 3-0 豊府C
岩田B 0-3 豊府B
準々決勝 岩田A 1-2 大東

[個人戦]

シングルス 3 R 進出：古屋、岡部
ダブルス 2 R 進出：佐藤・尾崎ペア

団体戦は、1・2年生のみのメンバーで戦いました。結果としては、準々決勝の対大東戦で、セット数1-1の5-5までいきましたが、あと一歩及ばず、2大会連続の団体ベスト4はなりません。あと一歩届かなかったものを求めて、今後また部員ともども頑張っていきたいと思います。連日の暑さの中、応援に来てくださった保護者の方々、ありがとうございました。

(顧問：川元)

女子硬式テニス部

[団体戦] 女子

1 R 岩田 1-2 豊府C

[個人戦]

シングルス 2 R 進出：白石、秋満、清水、赤嶺

ダブルス 2 R 進出：高山・石尾ペア
個人戦シングルス、ダブルスでは2年生は一年間の経験、1年生は今もっている勢いを生かしそれぞれの力を発揮することができました。それでもまだまだ彼女たちにできることはたくさんあります。これからの練習では、今できていないところを補いながら、部員ともども頑張っていきたいと思います。応援に来ていただきました保護者の方々、ありがとうございました。

(顧問：真部)

ソフトテニス部

[団体戦] 男子

岩田0-3南大分
岩田0-3王子

[個人戦] 男子

1 R 川上・渡邊ペア
衛藤・藤山ペア
山口・生田ペア
2 R 木下・松本ペア

強豪校相手でしたが、接戦した試合もありました。応援等も含め、全体でとてもまとまっており、がんばってくれました。今回の大会を以て、ソフトテニス部は全体で引退となりました。これからは各自、新たな課題や目標を設定して、がんばって欲しいと思います。応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

(顧問：坂井)

剣道部

[団体戦] 男子・予選リーグ

岩田1-2滝尾
岩田1-2植田東
岩田0-5東陽

[個人戦]

中2 佐藤建人、中3 関 渉・・・2回戦敗退
中3 石角隆尚・・・・・・・3回戦敗退
全ての経験をプラスにできるように自分の課題を明確にし、克服する努力をしていくことを期待します。

保護者の皆様には、ご支援を感謝申し上げます。(顧問：阿部)

卓球部

[団体戦] 男子 岩田0-3大分西
男子 岩田0-3大東

[個人戦] 1回戦敗退。

2・3年生は、自分の得意とする戦法で粘り強く戦ってくれました。1年生は、今回の経験をいかし次の大会に向けて頑張りたいと思います。応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

(顧問：後藤正)

陸上部

800M 1の1古嶋、1500M 1の2 篠原、100M 1の1和田、1の2恒川、1の3 秦、2の2那須、2の3島ノ江、寺脇が100Mに出場。惜しくも決勝進出は成りませんでした。和田選手・秦選手が「通信陸上大分大会参加標準記録」を突破しました。出場選手は大会経験がほとんど無い中で大変良く健闘したと思います。また選手は「風力計測補助員」としても大会を陰で支えてくれました。これからも今回の貴重な経験を活かし、学業との両立を図りながら体力作りを目指してもらいたいです。(顧問：上久保)

柔道 (個人参加)

男子55kg級 3の3安東 航星 **2位**

文部科学省の2011年の発表（『平成22年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査』）によると、平成22

（2010）年度の中学校における不登校生徒数は93,296名で、全生徒数（3,406,844名）に占める不登校生徒の割合は2.74%、高等学校における不登校生徒数は53,084名で、在籍者数（3,205,433名）に占める割合は1.66%となっています。過去数年間の推移は図1、図2のようになります。

小・中・高のなかでみると、中学校での不登校生徒の割合の高さが印象的です。平成22年度のデータでは2.74%ですから、なんと37名に1人です。高等学校の場合は、1.5～1.6%台で推移しており、中学校に比べるとそれほどでもないように思われるかもしれませんが、平成22年度の全高校生の60名に1人が不登校だと考えると、どうでしょうか…。

不登校は社会的な問題となり、とりわけ教育現場ではたいへん重要な問題であると認識されています。その一方で、案外、一般のかたがたの中には、不登校の生徒さんに対するの誤解や偏見がまだまだ残っているようにも思われます。

不登校ということばは、単に学校に来ていないという“状態”をあらわしているだけなので、中身が曖昧（あいまい）でわかり

にくいのかもしれません。上記の文部科学省の調査では、不登校を「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの（ただし、「病気」や「経済的理由」によるものを除く。）」と定義しています。

不登校にもいろんなタイプがありますが、不登校の生徒さんたちの中核群は、学校に行かないといけないと思いながら、行けないで苦しんでいる生徒だと言われています。つまり、学校に来ていない、休んで家にいるからと言って、決してさぼって楽をしているということではないのです。その点で「怠学（たいがく）」とは明らかに異なります。

画一的な、誰にでもあてはまる“処方箋（しょほうせん）”といったものはなかなかありません。一人ひとりの不登校の生徒さんに応じた対応が求められます。スクールカウンセラーとしては、生徒のみなさま、保護者のみなさま、教職員のみなさま、学校をめぐる諸専門家のみなさまと連携・協働して、一人ひとりの生徒さんに対する理解を深めながら、不登校の予防や対応に取り組んでいくことが重要ではないかと考えています。

どうぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。

↓ 図1 不登校児童生徒数の推移（小・中学校）（平成22年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査）
 <<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001076984>>（2012年4月12日閲覧）

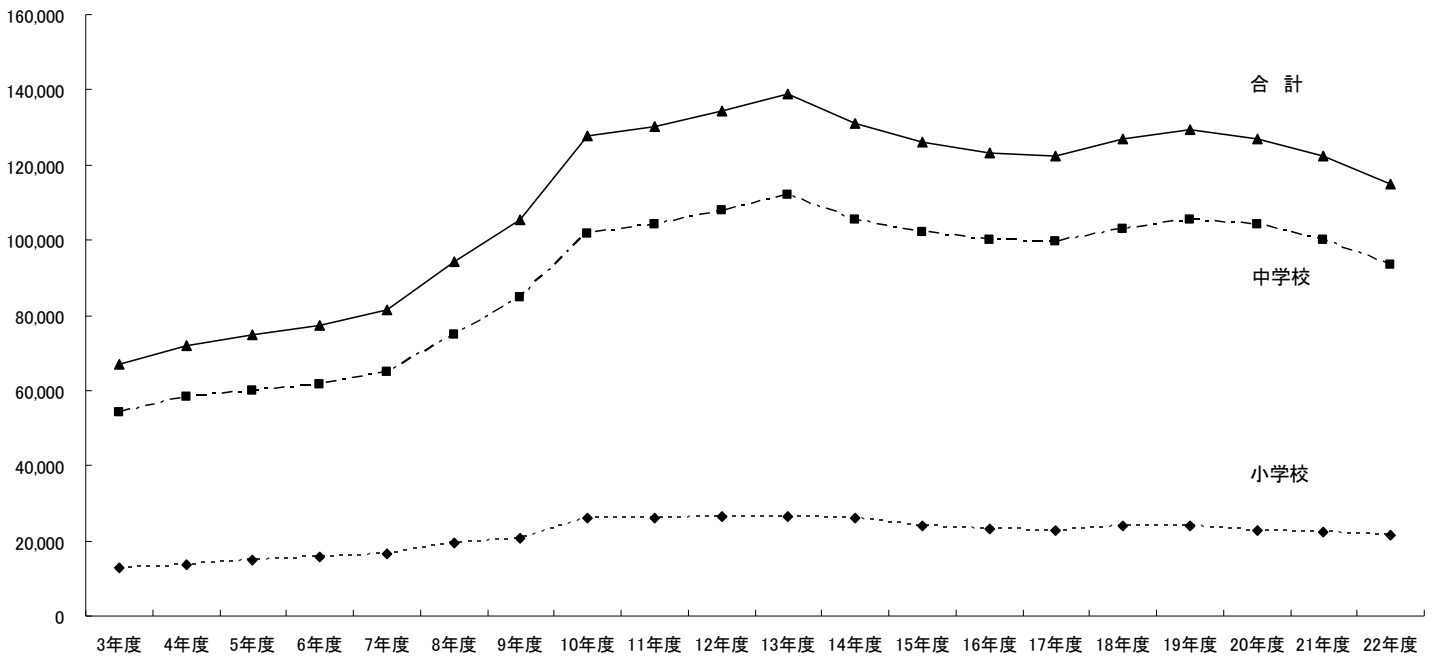
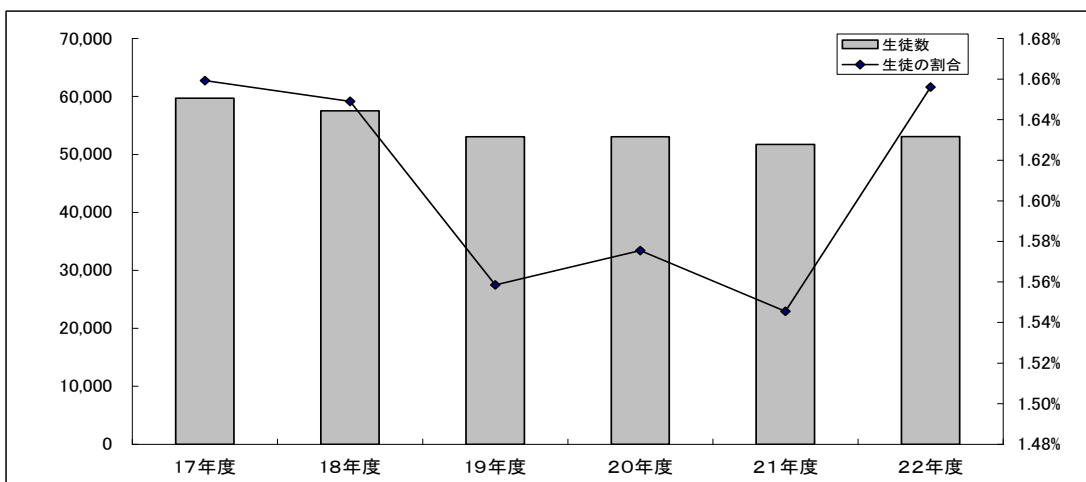


図2 不登校生徒数の推移（高等学校）（平成22年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査）
 <<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001076984>>（2012年4月12日閲覧）



今月より夏服更衣になりました。そこで、制服の遵守規定を掲載します。ご家庭でも熟読の上、登校時にご指導お願いいたします。

(1) 服装

男子 冬服 指定の学生服上下。

注意:上着を脱ぐ場合には、白のYシャツを着ていること。上着の下からシャツのすそを出さないこと。また、セーター類もすそやそでを出さないようにすること。上着のボタンをすべて留めること。

夏服 指定の学生服ズボンに、白のカッターシャツ(長袖でも半袖でも良い)または白の開襟シャツを着用すること。

注意:カッター・開襟シャツのすそはズボンの中に入れ外に出さないこと。下着(Tシャツ)は白とすること。

防寒着 学校指定の防寒着および黒か紺の単色のものを着用すること。室内での着用は原則として禁止。

女子 冬服 指定の制服上下。指定のブラウスを着用すること。

注意:ブレザーの下からブラウスのすそを出さないこと。また、セーター類もすそやそでを出さないようにすること。上着のボタンをすべて留めること(ただし、中学は集会以外では、上着の一番上のボタンをはずしてもよい)。

夏服 指定のスカート(またはスラックス)とブラウス(長袖でも半袖でも良い)。

注意:ブラウスのすそはスカートの中に入れ外に出さないこと。防寒着 学校指定の防寒着および黒か紺の単色のものを着用すること。室内での着用は原則として禁止。

注意:夏冬ともにスカートの丈は、膝にかかる程度の長さにする。上部を巻いたりベルト等でたくし上げたりして短くしないこと。

注意:ソックスの色は白、黒、紺の単色とし、長さは膝下(ハイソックス)までとする。一般的な形のものとし、ルーズソックス、ニーハイ、スニーカーソックスなどは禁止とする。

(2) 頭髪など

頭髪を染色したり、付け毛をしたり、パーマをかけたりしてはいけない。ピアスなどの装飾品を身につけてはいけない。華美な髪留め類は控えること。化粧をしてはいけない。

夏服をCodに着こなそう!

女子夏服

- ・指定のブラウス(4色) 長袖でも半袖でも可
- ・指定のスカート・ズボン (スカートは膝にかかる程度の長さ)
- ・指定のベスト(希望者)

男子夏服

- ・白の開襟シャツまたはカッターシャツ 長袖でも半袖でも可
- ・指定のズボン



ほけんしつから

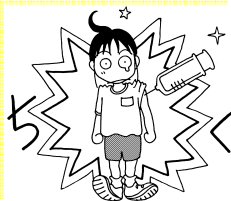
養護教諭 野村めぐみ



MRワクチンのお知らせ

MRワクチンの日程が決まりました。MRワクチンをご希望の方は各ご家庭で予診票・説明書・母子手帳の準備をお願い致します。

- 6/25(月)昼休み 1-1 希望者18名
- 6/26(火)昼休み 1-2 希望者17名
- 6/28(木)昼休み 1-3 希望者22名
- 6/29(金)昼休み 6年生
- 6/30(土)放課後 6年生
- 7/2(月)予備日



6月に入り、保健室利用者が急増しています。受験勉強に疲れたお子さんや夜遅くまでの学習で睡眠不足のお子さん、クラスや部活などの人間関係で悩んでいるお子さんなど様々な症状で保健室へ来室しています。自分の生活をしっかり見直し、健康な毎日を送ってほしいと思います。

保健室奮闘記

ある日の保健室。高校2年生のTくんが激しい吐き気のため来室。高校生になってから初めての来室。多分1年半ぶりくらいの来室でした。そのときに話してくれたあ

る想い。
「先生、俺さ。保健室に全然来なくなったやろ?俺さ。今、しんけん頑張っちゃうのよ。なんでかっちゃうとき・・・去年の3.11の震災でさ、俺、このままじゃいけないっち思った。頑張って勉強して医者になりたい。ちゃんと生きていきたいっち思った。だけんさ、気分悪くなっちゃう暇なんかない。授業を受けたいんよ。それで保健室に来なくなったんよ。頑張ろうって決めてからあんま気分悪くならなくなった。次の授業は化学やけん絶対行くけん、4限目の英語Bは死んでも行くけん。」と話をしてくれました。結局、この後病院受診し、感染性胃腸炎の診断を受け出席停止となったTくんですが…。Tくんは中学生のとき毎日のように保健室へ来室し、激しい頭痛・突然の発熱などの症状に苦しみ、保護者の方に何度もお迎えに来てもらっていました。彼の成長にとっても感動し、私自身がパワーを頂くことのできた出来事でした。中高一貫校で6年間の成長を見守ることの素晴らしさを実感した日となりました。

保護者懇談会たくさんの出席ありがとうございました。
うっとうしい梅雨の季節となりました。時節柄、くれぐれ
もご自愛なさいますように。

集まれ！未来の岩田生！夏のイベントのご案内

例年ご好評をいただいています夏のオープンスクールを、今年も7月29日(日)に行います。岩田中学を目指す小学生に加え、APU・立命館コースを目指す中学生のための楽しい授業を行う予定です。

詳しくはホームページでご確認ください。
参加申し込みはホームページ上か法人事務室の方へお願いします。本校に興味をお持ちのお知り合いの方がいましたらぜひお誘いください。よろしくお願ひします。

●夏のオープンスクール

日時：7月29日(日) 9:00～12:15
対象：小学校4～6年生
中学校2・3年生

募集人員：100名程度

授業科目：小学校（英語、算数、理科、社会）のうち2科目選択
中学校（English, APU講座）

保護者：学校説明&授業見学とティータ
イム(本校職員・生徒と懇談)

●岩田中学フレテスト（参加無料）

日時：9月2日(日) 8:30～11:45

募集人員：250名程度

入試3ヶ月前の実践模試です。得点・合否判定・順位等をお知らせします。

国語(60分 100点), 算数(60分 100点)
要項は7月末にホームページで発表いたします。



『30周年記念のロゴマーク』募集開始！～生徒会～

🎓🎓🎓 岩田中高一貫30th記念ロゴの募集

テーマ	『さらなる進化』をめざす岩田をイメージ	注目
応募期間	2012年6月18日(月)～7月31日(火)	
応募規定	①未発表の自作 ②天地3.7cm×幅6.4cm程度に縮小した場合でも識別できる ③提出サイズはA4以内 ④キャッチコピーを入れる場合は30字以内	
応募先	坂上先生(職員室)	
選考委員	生徒会執行部、理事長、校長、30th実行委員(教員)	
結果発表	9月中旬 ※最優秀賞は1万円分の図書カードと岩田グッズのデザインに採用	
商品化	文具などに印刷→岩田オリジナルグッズとして商品化(来年度以降も販売予定)	

さらなる進化へ

30th
ANNIVERSARY

↑スクールガイド用の公式ロゴ
オリジナルグッズ第一弾に使用

能力の差は小さいが
努力の差は大きい
脚力尽きる時、山更に好し。
輝ける未来へ、全力でサポートします！

保護者会主催『真夏の寺小屋(無料)』

申込み〆切は6月27日(水)※詳細は申込用紙にて

HP & ブログ <http://www.iwata.ed.jp/>

Click

岩田学園総務部広報課

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校